



## 07\_仮設材

### ツールの呼び出し方

メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「仮設材」のアイコンを選択します

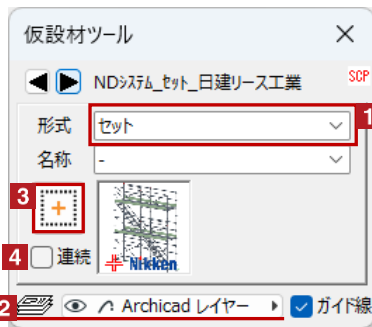



仮設材のアイコンを選択します

### 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

#### 【NDシステム\_セット\_日建リース工業の配置】

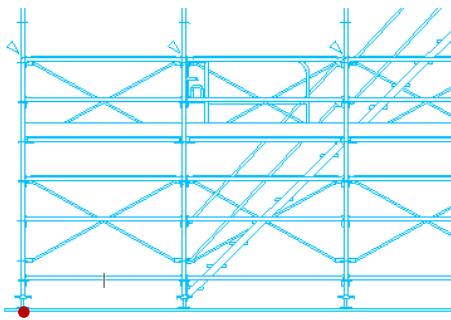


- 1 [形式]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3  をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

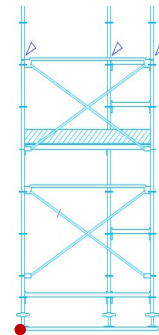
### 設置基準

NDシステム\_セット\_日建リース工業の設置基準高さです

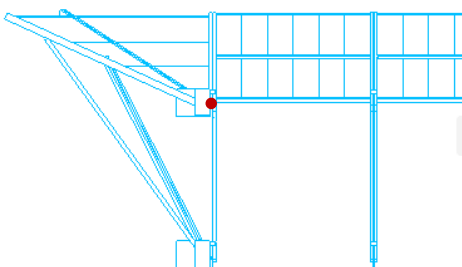
#### 【NDシステム\_セット】



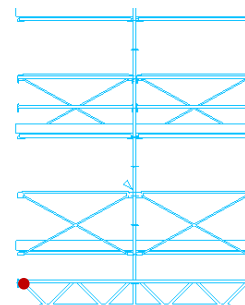
#### 【NDシステム\_コーナー片側調整セット】



#### 【NDシステム\_アルミ軽量アサガオセット】




#### 【NDシステム\_梁枠セット】






## 足場の形状変更

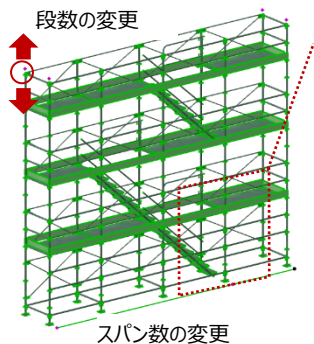
Hotspotをクリックすると、段数・スパン数の変更・躯体との離れなどの個別の変更が可能です

赤のHotspotをクリック→ベットパレットの【頂点を移動 】で、足場の形状変更が可能です

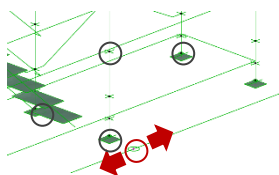
黒のHotspotをクリック→ベットパレットの【移動 】で、足場の移動が可能です

## 【NDシステム\_セット】

## ▶ 3D

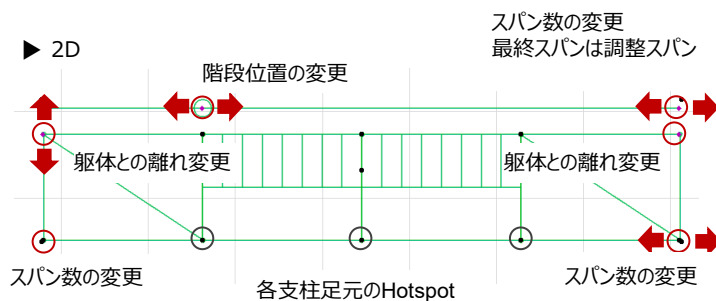


各支柱のHotspot



階段位置の変更

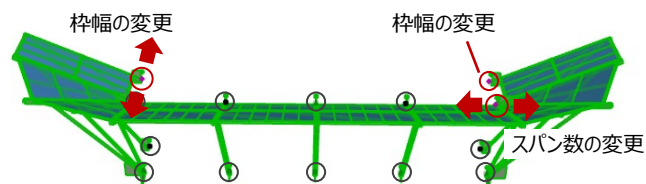
## ▶ 2D



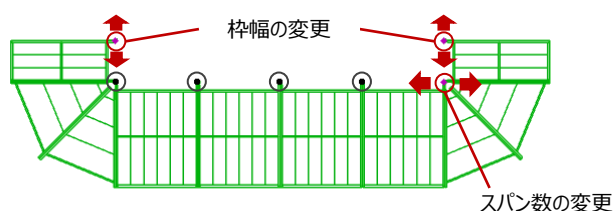
スパン数の変更  
最終スパンは調整スパン

## 【NDシステム\_アルミ軽量アサガオセット】

## ▶ 3D

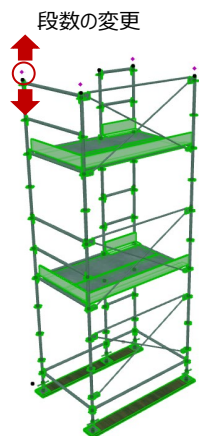


## ▶ 2D

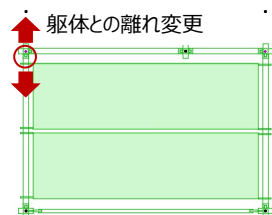


## 【NDシステム\_コーナー片側調整(セット)】

## ▶ 3D




## ▶ 2D






## 足場の形状変更

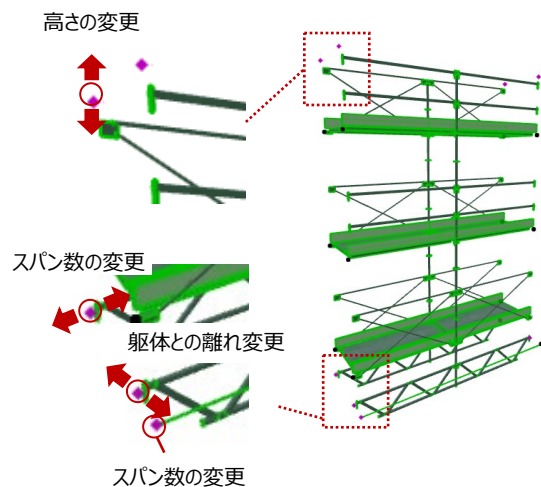
Hotspotをクリックすると、段数・スパン数の変更・躯体との離れなどの個別の変更が可能です

赤のHotspotをクリック→ペットパレットの【頂点を移動 】で、足場の形状変更が可能です

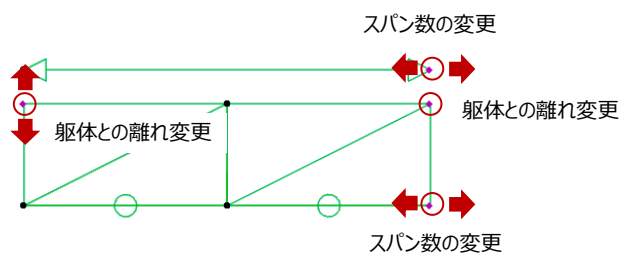
黒のHotspotをクリック→ペットパレットの【移動 】で、足場の移動が可能です

## 【NDシステム\_梁枠セット】

## ▶ 3D



## ▶ 2D

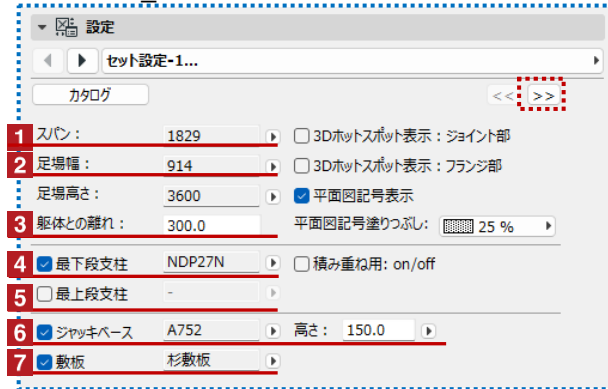




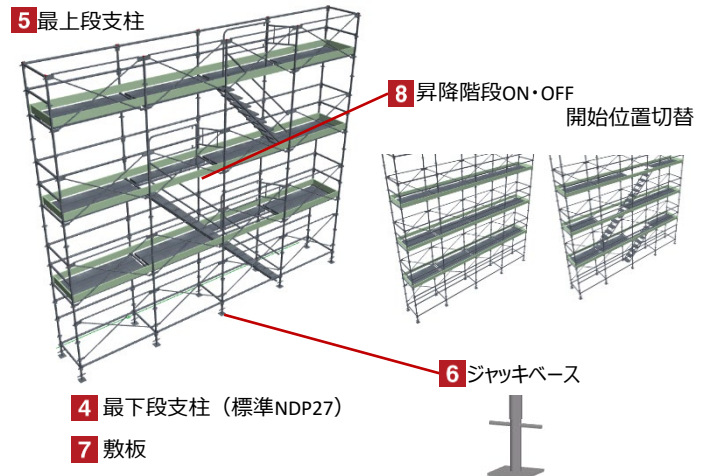
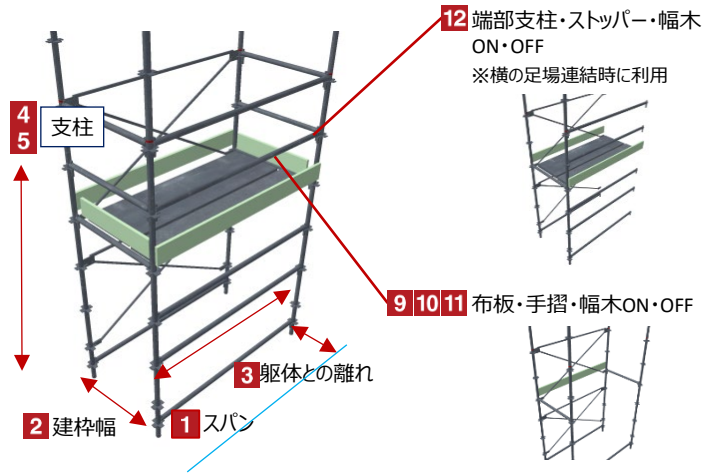
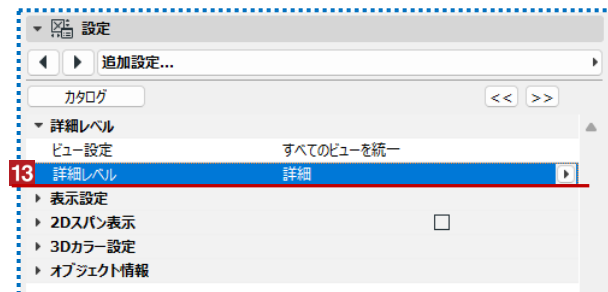
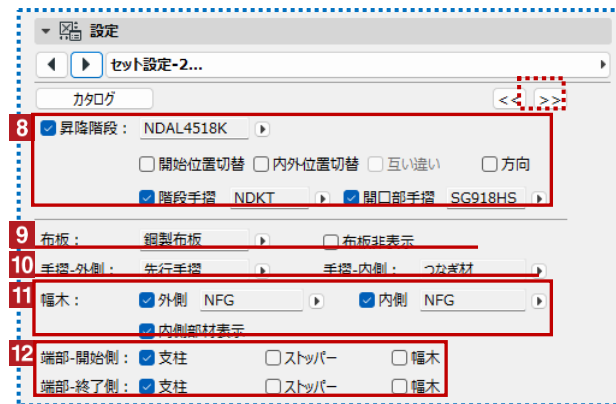
## 足場の設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

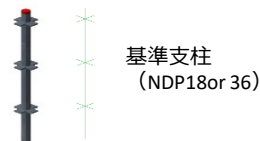
## 【NDシステム セットの設定】



※: &gt;&gt; をクリックするとページが切り替わります

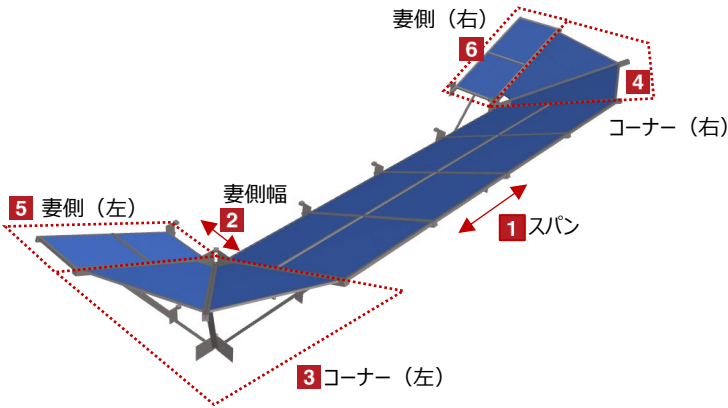
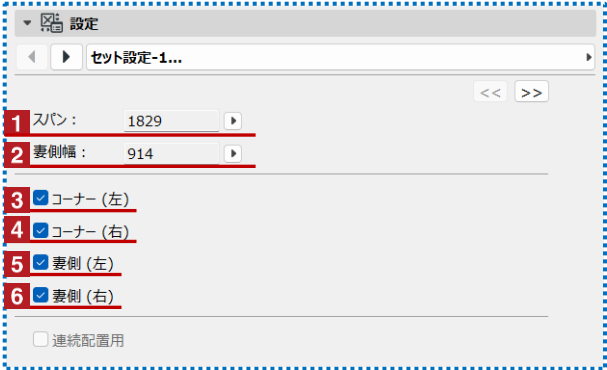


13 詳細レベル 簡易/詳細  
※【ビュー設定】を【すべてのビューを統一】に切り替えると変更可能

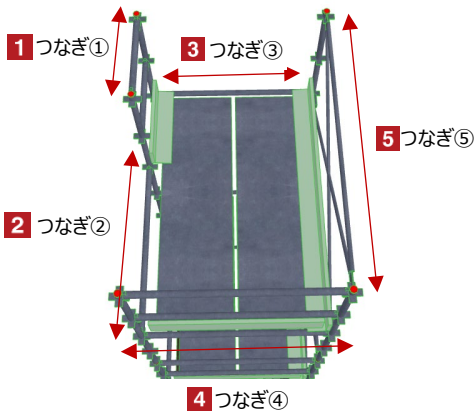




【NDシステム\_アルミ軽量アサガオセット】



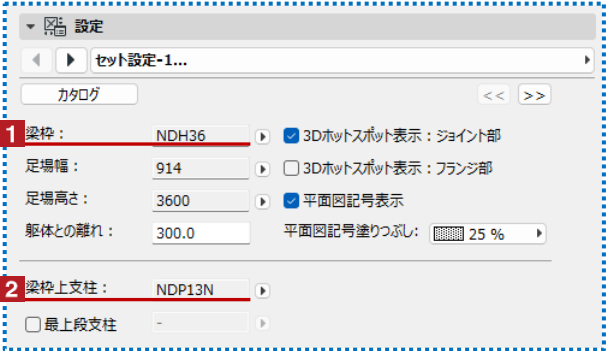
【NDシステム\_コーナー片側調整セット】



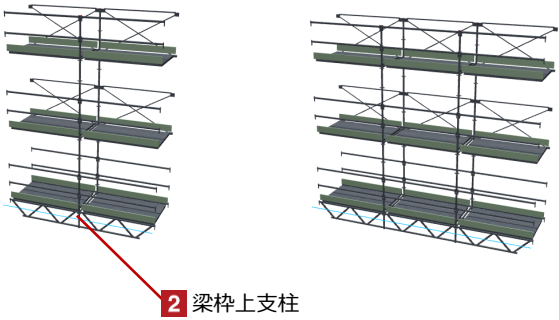
>> をクリックするとページが切り替わります  
〔セット設定-2〕は基本的にはNDシステム\_セットと共通

【NDシステム\_梁枠セット】

※基本的にはNDシステム\_セットと共通



1 梁枠のスパン数

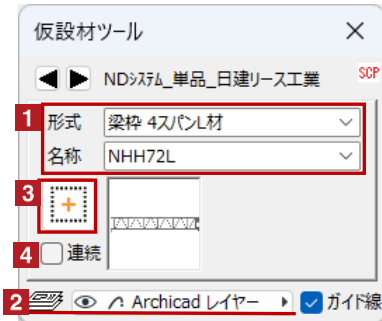




## 作成方法


各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

## 【NDシステム\_単品\_日建リース工業の配置】



1 [形式]と[名称]で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

3  をクリック後、任意の位置に配置します

4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

<選択できる部材> ※NDシステム\_セット、NDシステム\_梁枓と組み合わせて使えます

## 【NDシステム\_単品】

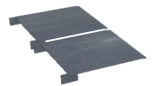
梁枓 4スパン材  
NDN用アルミハッチ付布板  
NDアウトリガー  
ブラケット 3 5 0  
伸縮ブレース  
伸縮ブラケット ホソ付  
R対応つなぎ材  
R対応先行手摺  
R対応鋼製布板  
アップロック式鋼製布板(セット)  
セイフティウォーク(セット)  
Sトップ支柱  
S支柱  
梁枓 4スパン  
梁枓 1900  
鋼製布板(セット)  
階段枓(セット)  
アルミ製妻面用幅木  
つなぎ材  
アップロック式鋼製布板(ペロ無)  
アップロック式鋼製布板  
ジャッキベース

トップ支柱  
先行手すり  
兼用幅木ND・MN  
強力つなぎ材  
後付補剛材  
拡幅ブラケット  
支柱  
連結ホソ  
支柱補強材  
梁枓 2スパン用  
梁渡し  
荷取りブラケット  
階段幅木  
ND1800専用階段手摺  
ND1900専用階段手摺  
アルミ階段枓  
階段受け  
単管  
鋼製布板  
NKステージ  
NKハンガー

## 【その他\_単品】

100角パイプ  
60角パイプ  
AL長尺幅木コーナー部補助支柱  
60×120角鋼管  
アップロック用コーナーステップ(セット)  
コーナーステップ(セット)  
コーナーステップSW(セット)  
アルミ製妻面用幅木  
アップロック用コーナーステップ  
アルティメットキャスター  
アルミタラップ付布板  
アルミ合金板(幅木)  
アルミ合金板  
アルミ長尺幅木  
アルミ長尺幅木用クランプ  
クイックステップ  
クイックステップ手摺  
クランプ付伸縮ブラケット  
コーナーステップ  
コーナーステップSW  
セイフティウォーク  
幅木  
ネット専用ブラケット  
パイプステップ

伸縮ブラケット  
C付伸縮ブラケット フリー  
兼用幅木ND・MN  
合板敷板  
合板足場板(幅木)  
合板足場板  
固定ベース  
垂直梯子  
壁つなぎ  
大引受ジャッキ  
敷角  
杉敷板  
杉敷角  
杉足場板(幅木)  
杉足場板  
足場ブラケット  
上部取付プレート  
鋼製軽量足場板(幅木)  
鋼製軽量足場板  
階段開口部手摺  
足場階段手摺  
アルミ階段枓(SW用)  
隙間塞ぎ板  
隙間隠し板



コーナーステップ  
(セット)



伸縮ブラケット



先行手摺



大引受ジャッキ



強力つなぎ材



NKステージ



NKハンガー

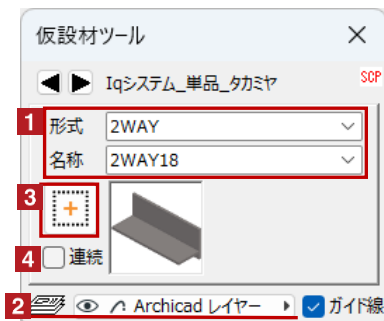





## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

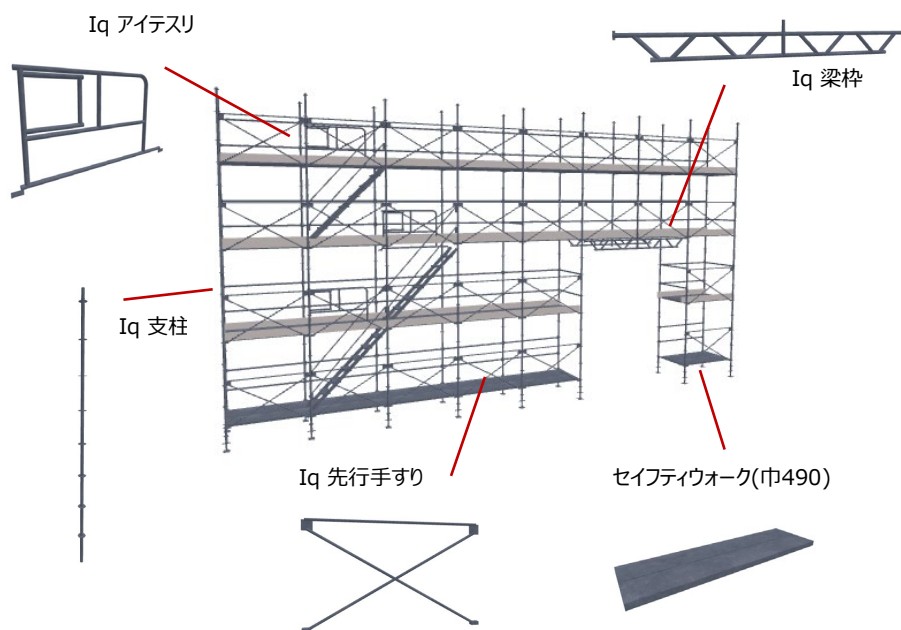
## 【Iqシステム\_単品\_タカミヤの配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3  をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

<選択できる部材> ※単品パーツを組み合わせて足場を作成します

2WAY  
2WAY妻側  
Iq アイテスリ  
Iq アルミカidan  
Iq カイダンレール  
Iq カイダン手すり  
Iq ブラケット  
Iq ヘッド支柱600(支保工用)  
Iq ヘッド支柱950(ステージ用)  
Iq 下部支柱  
Iq 伸縮ブラケット  
Iq 先行手すり  
Iq 張出ブラケット  
Iq 手すり  
Iq 拡幅狭幅ブラケット  
Iq 支柱  
Iq 梁棒  
アルスビーター  
コーナーステップ  
セイフティワーク(巾240)  
セイフティワーク(巾490)  
タラップ付布板  
パイプジャッキベース  
フレーム補強材  
大引受ジャッキ



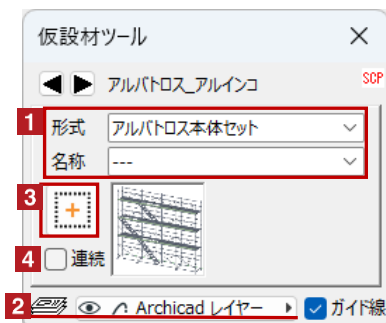
※単品パーツを組み合わせて足場を作成します



## 作成方法


各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

## 【アルバトロスの配置】



1 [形式]と[名称]で種類を選択します

2 配置するレイヤーを選択します

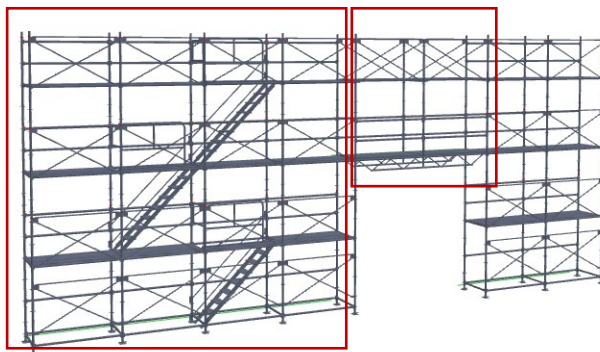
3  をクリック後、任意の位置に配置します4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

&lt;選択できる部材&gt; ※本体セット、梁枠セットと単品パーツを組み合わせて足場を作成します

アルミ朝顔  
 アルバトロス本体セット  
 アルバトロス梁枠セット  
 荷受けフォーム  
 はね出しブラケット  
 アウトリガー  
 アルミ階段  
 オフセット型伸縮手すり  
 カラー材  
 ジャッキベース  
 タラップボード  
 伸縮ブラケット  
 伸縮斜材  
 先端くさびブラケット  
 先行手すり  
 円形足場用伸縮手すり  
 円形足場用先行手すり  
 布材  
 幅木(マルチレボード)  
 床付き布枠  
 床付き布枠2  
 床付き布枠(隙間レス)  
 強化方づえ  
 拡張狭幅兼用ブラケット  
 支柱  
 根がらみ支柱  
 梁枠  
 荷重受け梁  
 開口ガード  
 階段受け  
 階段手すり

アルバトロス本体セット

アルバトロス梁枠セット



開口ガード



アルミ階段



伸縮ブラケット



先行てすり







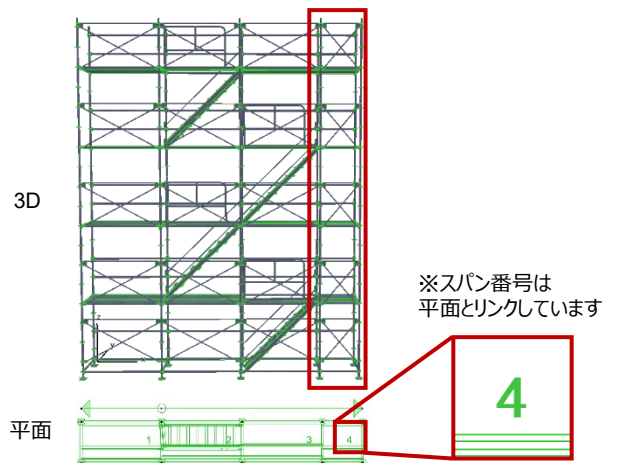
## オブジェクトの設定

配置した足場を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

### 【アルバトロスのスパン変更】

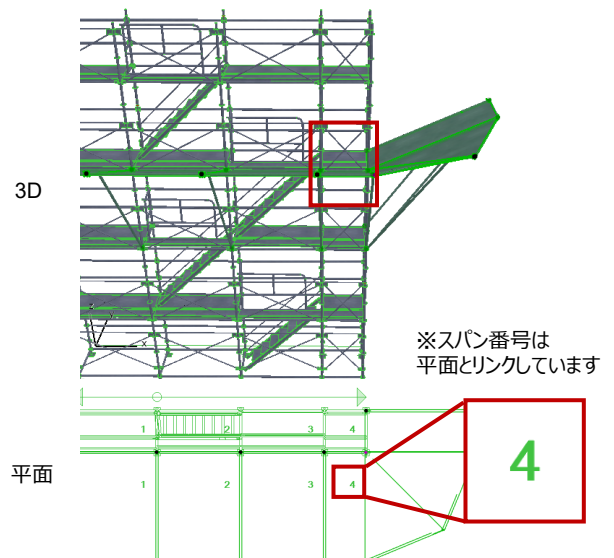
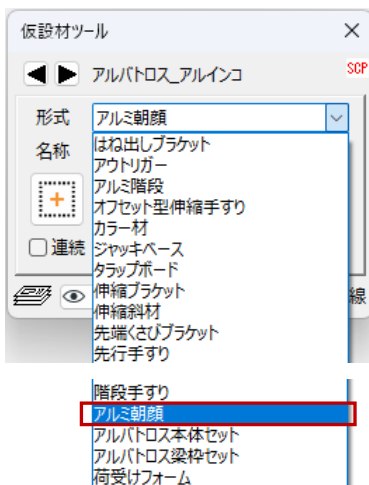


- 1 スパンを変更させたい足場を選択し、Ctrl+Tから設定を開きます
- 2 [設定]-[間隔]を開きます
- 3 プルダウンから、変更させたいスパンの番号を選択します  
※スパンの番号は、平面に表示されている数字とリンクしています
- 4 変更させたいスパンの長さを選択し、[OK]をクリックします



### 【アルバトロス-アルミ朝顔のスパン変更】

本体セットのスパン変更と同じく、アルミ朝顔のスパンもオブジェクト設定の同ページから変更できます

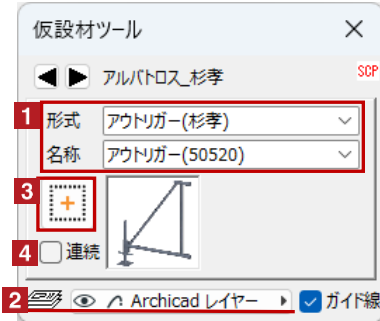




## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

## 【アルバトロス\_杉孝の配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

## &lt;選択できる部材&gt;

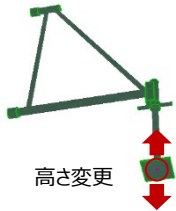
アウトリガー(杉孝)	先行プレス(杉孝)	荷重受梁(杉孝)
アルミの中木(杉孝)	曲線用布材(杉孝)	クサビ足場用アルミの階段手摺棒(杉孝)
アルミハッチ式踏板	曲線用先行手摺1829	階段受(杉孝)
クサビ足場用アルミ階段(杉孝)	布材(杉孝)	階段手摺(杉孝)
伸縮手摺150-310(杉孝)	布板(杉孝)	床付き布棒(杉孝)
調整カラー 60(杉孝)	強化方杖(杉孝)	アルミ朝顔(杉孝)
中空ジャッキベース(杉孝)	拡張狭幅ブラケット(杉孝)	本体セット(杉孝)
伸縮ブラケット(杉孝)	支柱(杉孝)	梁棒セット(杉孝)
伸縮斜材	根がらみ支柱(杉孝)	荷受けフォーム(杉孝)
先端くさびブラケット	梁棒(杉孝)	

## 形状変更

Hotspotをクリックすると、配置位置や高さの変更が可能です

赤のHotspotをクリック→パレットの「頂点を移動 」で、形状変更が可能です

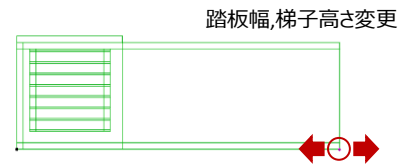
## ▶ 3D アウトリガー(杉孝)



## ▶ 2D アルミ階段の手摺棒(杉孝)

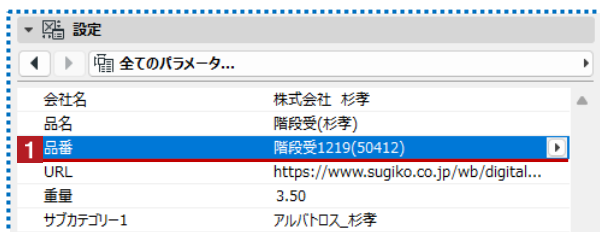


## アルミハッチ式踏板



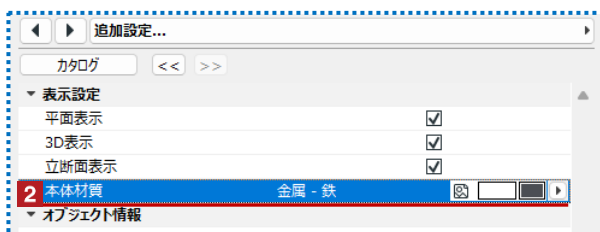
## オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します



## &lt;共通事項&gt;

- 1 品番を変更できます
- 2 材質を変更できます

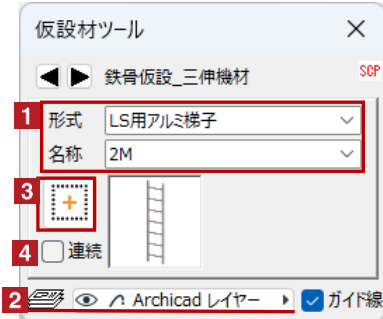




## 作成方法

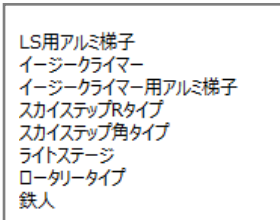
各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

## 【鉄骨\_三伸機材の配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

## &lt;選択できる部材&gt;

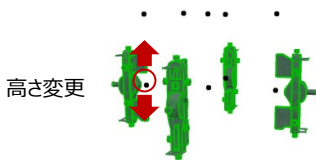


## 形状変更

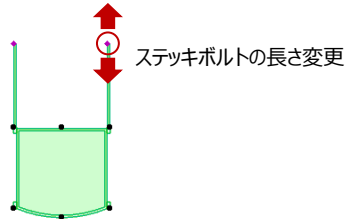
Hotspotをクリックすると、配置位置や高さの変更が可能です

赤のHotspotをクリック→パレットの「頂点を移動」 で、[スカisstップR(角)タイプ]と[鉄人]の形状変更が可能です

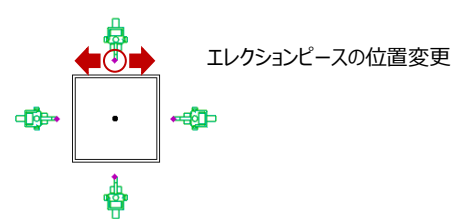
## ▶ 3D



## ▶ 2D スカisstップR(角)タイプ



## 鉄人



## オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します



## &lt;共通事項&gt;

- 1 品番を変更できます
- 2 材質を変更できます

## &lt;例：鉄人&gt;

柱取付タイプ	角柱B
柱サイズ	1000.0
取付ピッチ	300.0

## &lt;その他&gt;

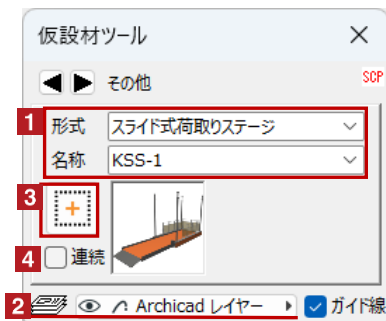
選択したオブジェクトによって形状変更の設定があります



## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

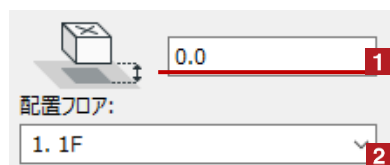
## 【スライド式荷取りステージの配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

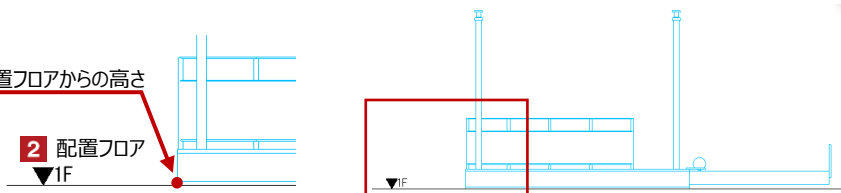
## 設置基準

仮設材の設置基準高さは、部品の下端です



1 配置フロアからの高さ

2 配置フロア  
▼1F



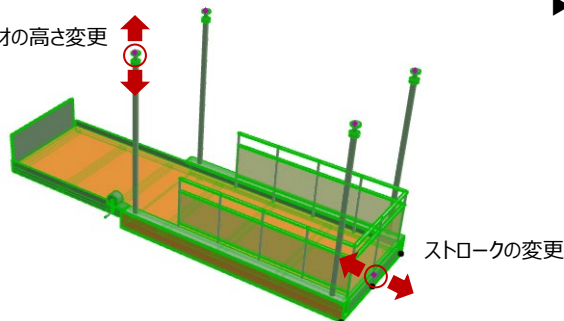
## 形状変更

Hotspotをクリックすると、ストロークや支持材の高さの変更が可能です

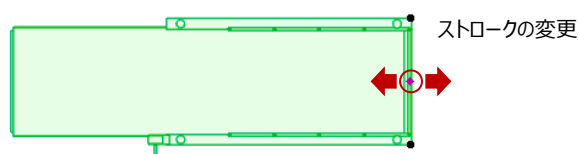
赤のHotspotをクリック→ペットパレットの「頂点を移動」 で、荷台のストロークや支持材の高さの形状変更が可能です

▶ 3D

支持材の高さ変更

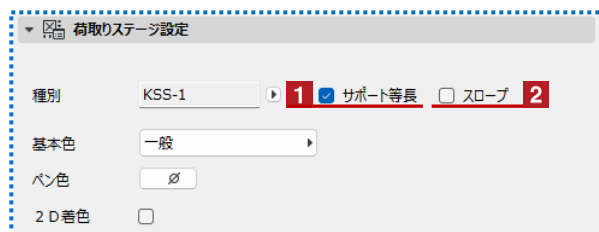


▶ 2D

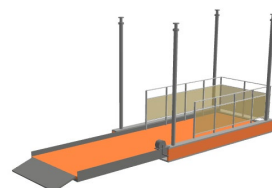


## オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します



- 1 チェックを外すと支持材の高さを個別に変更できます
- 2 チェックを入れると荷台の端部がスロープになります

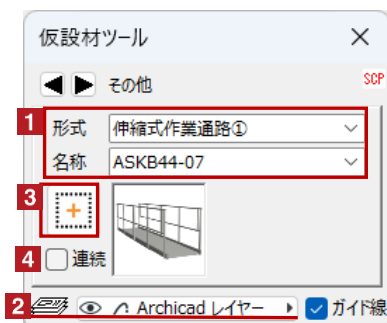




## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

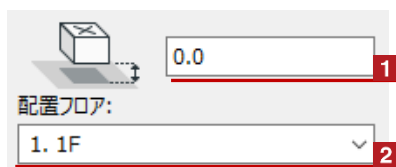
## 【伸縮作業通路①の配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

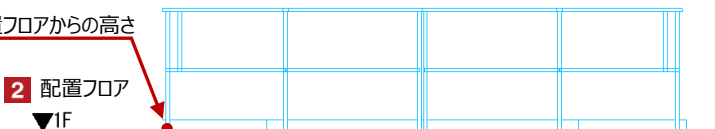
## 設置基準

仮設材の設置基準高さは、部品の下端です



1 配置フロアからの高さ

2 配置フロア  
▼1F

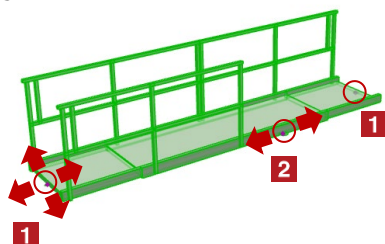


## 形状変更

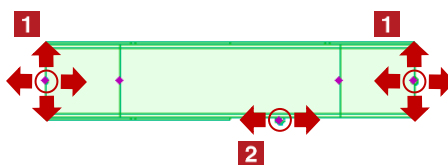
Hotspotをクリックすると、通路の長さ変更や開口の移動が可能です

赤のHotspotをクリック→ペットパレットの「頂点を移動」 で、通路の長さや方向などの変更が可能です

## ▶ 3D



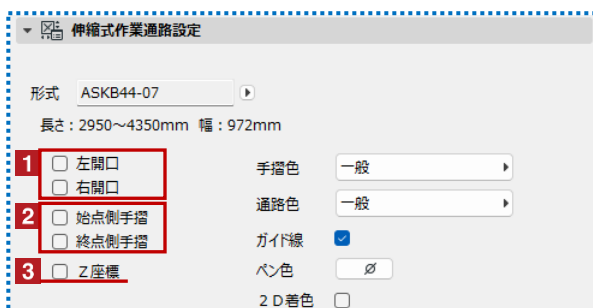
## ▶ 2D



- 1 通路の長さ・方向変更  
[オブジェクトの設定]の[Z座標]に ☒ を入れると高さも変更可能になります
- 2 開口位置変更  
[オブジェクトの設定]の[左/右開口]に ☒ を入れると表示されるHotspot  
開口位置の変更が可能になります

## オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します



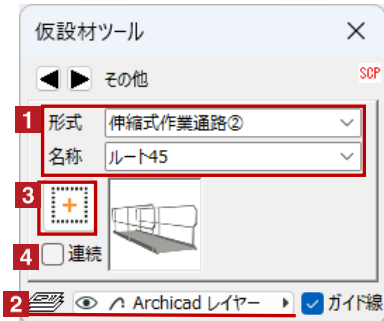
- 1 ☒ を入れると開口を作成します
- 2 ☒ を入れると始点/終点に手すりを作成します
- 3 ☒ を入れると端部の高さを変更できます



## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

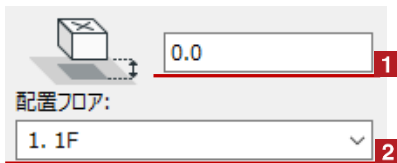
## 【伸縮作業通路②の配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

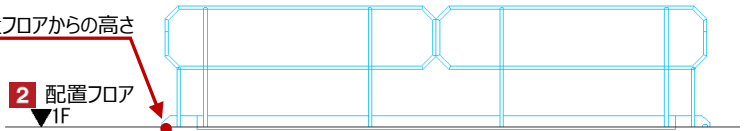
## 設置基準

仮設材の設置基準高さは、部品の下端です



1 配置フロアからの高さ

2 配置フロア

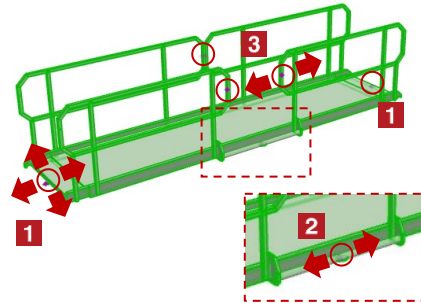


## 形状変更

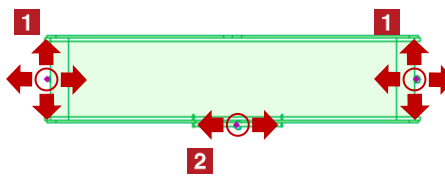
Hotspotをクリックすると、通路の長さ変更や開口の移動が可能です

赤のHotspotをクリック→ペットパレットの「頂点を移動」で、通路の長さや方向などの変更が可能です

## ▶ 3D



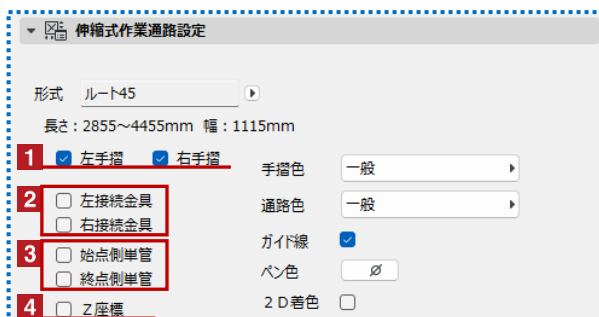
## ▶ 2D



- 1 通路の長さ・方向変更  
[オブジェクトの設定]の[Z座標]に ☒ を入れると高さも変更可能になります
- 2 接続金具位置変更  
[オブジェクトの設定]の[左/右接続金具]に ☒ を入れると表示されるHotspotで、接続金具の位置の変更が可能です
- 3 手摺の長さ変更  
選択した形式によって表示位置は異なります

## オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面 (Ctrl+T)」で各種設定を変更します



- 1 ☒ を入れ手すりの表示/非表示変更します  
選択した形式によって設定項目数が異なります
- 2 ☒ を入れると接続金具を作成します
- 3 ☒ を入れると始点/終点に手すりを作成します
- 4 ☒ を入れると端部の高さを変更できます

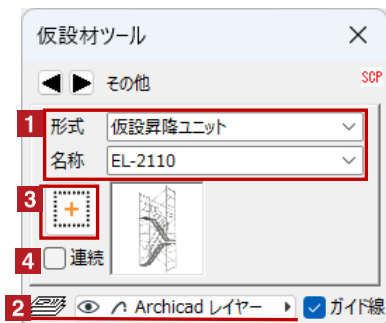




## 作成方法

各項目を設定後、画面上で任意の位置をクリックして仮設材を配置します

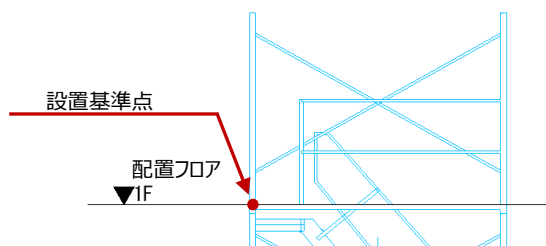
## 【伸縮作業通路②の配置】



- 1 [形式]と[名称]で種類を選択します
- 2 配置するレイヤーを選択します
- 3 をクリック後、任意の位置に配置します
- 4 [連続]に ☒ を入れると、連続して配置が可能になります

## 設置基準

仮設材の設置基準高さは、最上段の踏み板の上端です

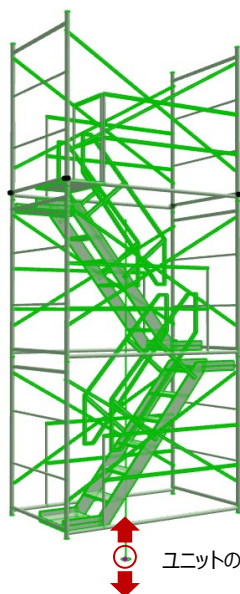


## 形状変更

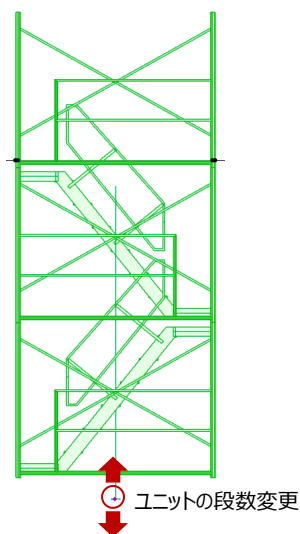
Hotspotをクリックすると、段数の変更が可能です

赤のHotspotをクリック→ペレットパレットの「頂点を移動」 でユニットの段数の変更が可能です

▶ 3D



▶ 2D(断面図)





オブジェクトの設定

配置した仮設材を選択し、「オブジェクトの設定画面（Ctrl+T）」で各種設定を変更します

仮設昇降ユニット設定

種別: EL-2110 [前頁] [次頁]

1 支持ビーム: なし [幅: 100mm] [高: 200mm]

枠色: 一般

階段色: 一般

支持鋼材色: 一般 [描画設定: 標準]

屋根色: 一般 [屋根: なし]

ペン色: [ ] [2D着色] [ガイド線]

※ [次頁] をクリックするとページが切り替わります

仮設昇降ユニット設定

2 [ ] 階段入替 3 [x] 転落防止柵 [前頁] [次頁]

4 解放指定 [全解放] [全閉鎖]

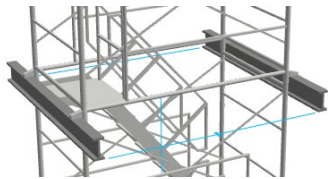
最上部: [両側閉鎖]

2: [両側閉鎖]

3: [両側閉鎖]

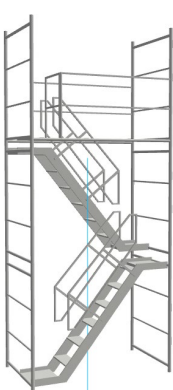
4: [両側閉鎖]

1 支持ビームの有無と取付位置、サイズを設定します

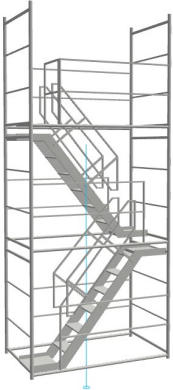


2 階段の位置を入れ替えます

3 最上段以外の転落防止柵の表示/非表示を切り替えます



転落防止柵の非表示



転落防止柵の表示

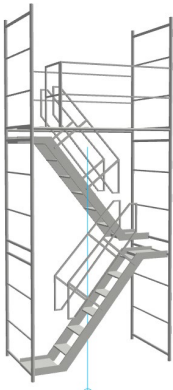
4 プレースの表示/非表示を切り替えます  
全体での設定と段ごとの設定が可能です

解放指定 [全解放] [全閉鎖]

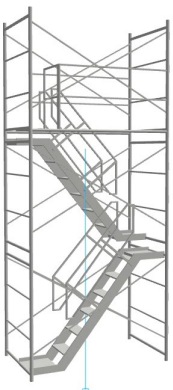
最上部: [両側閉鎖] [x] [両側閉鎖] [両側解放] [両側解放]

2: [両側閉鎖] [ ] [両側解放] [両側解放]

3: [両側閉鎖] [ ] [両側解放] [両側解放]



全開放



全閉鎖